

子どもたちに 核兵器のない世界を

核兵器廃絶めざす
全教メールニュース
第17号 2009.11.2

全労連「憲法・核廃絶学習リーフ」を発行
リーフと署名用紙を全組合員に届け、
職場学習を力に署名運動を広げよう

「核兵器のない世界に向けた条件を構築する」との決議が国連安全保障理事会で採択（9/24）され、各地の運動に弾みがついています。重要なことは、核保有国に核兵器を放棄させることを現実の目標に据えた国際合意をNPT再検討会議でかちとることで、そのための力は、国際的な世論の動員であり、被爆国・日本での「核兵器のない世界を」国際署名1200万筆は特別重要な意義を持ちます。

全労連は、500万筆の目標達成にむけて、11月からの運動の飛躍をつくることを提起し、右の全組合員学習資料（A4版4ページ、11月中旬着）を発行します。これを活用し、11月～12月に職場学習をおこない、組合員が職場の仲間や家族・知人・卒業生などに憲法と核廃絶の署名を広げていくとりくみを展開しましょう。



横断幕、チラシを活用し、6～9日の署名集中行動にとりくもう

11月6日は中央単産代表が揃って銀座マリオン前で6・9行動

6～9日をゾーンとした署名推進集中行動が各県ですすめられ、全教・教組共闘の各組織も積極的に参加しています。さらに、京教組女性部の6・9行動（毎月独自に6日も9日も実施）にも学んで、教組独自の行動、支部段階での宣伝署名行動にも積極的にとりくみましょう。

新たに、横断幕（全労連）と宣伝チラシ（核廃絶）ができました。次のように送付します。さらに必要なところは、11月13日までに本部に注文してください。

【横断幕】全教本部から、各構成組織には1枚ずつ送ります。

【チラシ】各都道府県の原水協・労連に、日本原水協・全労連から届いています。



「核兵器のない
世界を」署名
チャレンジャー
を募集します

募集対象は、個人でも、県・支部・分会・専門部の組織でも
*NPTニューヨーク行動参加者は必須です
署名目標は、個人（100筆、1000筆、5000筆）
組織（1000筆、5000筆、10,000筆）
「登録用紙」に記入し全教本部に送付。推進ボールペンを贈呈